

第2期佐賀県循環器病対策推進計画の概要

【目的】

誰もがより長く元気に活躍できるよう、健康寿命の延伸等を図り、あわせて医療及び介護に係る負担の軽減に資するため、予防や医療及び福祉に係るサービスの在り方を含めた幅広い循環器病対策を総合的かつ計画的に推進することを目的とします。

循環器病の特徴

- 循環器病は急激に発症し、数分から数時間の単位で生命に関わる重大な事態に陥り、突然死にいたることがあります。特に脳卒中においては重度の後遺症を残すことも多くみられます。
- 回復期及び慢性期には、急性期に生じた障害が後遺症として残る可能性があるとともに、症状の重篤化や急激な悪化が複数回生じる危険性を常に抱えているなど再発や増悪をきたしやすいといった特徴があります。

本県の状況

- 脳卒中の分野
 - ・ 死亡者数は、679人で死亡数全体の約6.7%を占め、死因順位の第5位
 - ・ 脳血管疾患の年齢調整死亡率（人口10万対）は男性85.1、女性52.7（全国：男性93.8、女性56.4）
 - ・ 脳血管疾患退院患者の平均在院日数は58.0日（全国：76.8日）
- 心血管疾患分野
 - ・ 心疾患（高血圧症を除く）による死亡者数は、1403人で死亡者数全体の約13.8%を占め、死因順位の第2位
 - ・ 虚血性心疾患の年齢調整死亡率（人口10万対）は男性176.2、女性109.9（全国：男性190.1、女性109.2）
 - ・ 心疾患（高血圧症を除く）の平均在院日数は89.9日（全国：24.4日）

施策体系

【全体目標】

1. 県民の健康寿命の延伸
2. 循環器病の年齢調整死亡率の減少
3. 一日でも早い日常生活への復帰

予防・啓発

1. 循環器病の予防や正しい知識の普及

- (1) 第2次佐賀県健康プランにおける取組の推進
- (2) 循環器病に関する正しい知識の広報・啓発の推進
- (3) 疾病リスクの新たな管理方法の推進
- (4) 学校における取組の推進

急性期

2. 保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実

- (1) 循環器病を予防する健診の普及や取組の推進
- (2) 救急医療体制の整備
- (3) 救急医療の確保をはじめとした循環器病に係る医療提供体制の構築
 - ・ 脳卒中の分野
 - ・ 心血管疾患の分野
- (4) リハビリテーション医療等の取組
- (5) 循環器病の後遺症を有する者に対する支援
- (6) 循環器病の緩和ケア
- (8) 治療と仕事の両立支援・就労支援
- (9) 小児期・若年期から配慮が必要な循環器病への対策

(10) 循環器病に関する適切な情報提供・相談支援

(7) 社会連携に基づく循環器病対策・循環器病患者者支援

個別施策

各時期における目指すところ

- 【予防】原因となる基礎疾患の改善
- 【救護】救急搬送体制の充実
- 【急性期】適切な急性期治療の実施
- 【回復期、維持期・生活期】急性期からの一貫したリハビリテーション医療の実施

循環器病対策の総合的かつ計画的な推進の確保

- (1) 関係者等の有機的連携・協力の更なる強化
- (2) 他の疾病等に係る対策との連携
- (3) 感染症発生・まん延時や災害時等の有事を見据えた対策
- (4) 循環器病対策の進捗状況の把握及び評価並びに計画の見直し